



YASHIO COMMUNITY COLLEGE ALUMINI ASSOCIATION NEWS

やしお市民大学OB通信

第73号 2026年7月 【発行】やしお市民大学OB会編集委員会



特集(市民大学OB会の活動)P.2・3

公務多忙の来賓者の参加を得て本年度も開催



水辺の楽校「春フェスタ」P.4

参加者のたくさんの笑顔をいただきました



「古典を楽しもう」P.5

歌に込められた深い意味を学びました 講師 坂本藤次氏



記念講演(市民大学入学式・進級式) P.6

笑いの可能性を熱心に 講師 瀬沼文彰氏



JAZZ FLASH 2026 P.4

今年も心地よい響きが全身に



ひまわりプロジェクト P.7

早々と6月6日には今年初の満開



健康ウォーキング部会 P.5

「ゴルフ橋」をくぐると溪谷の終点

その他記事のページ

役員会 第1・2回 P.3

同窓生の話 P.5・6

特別寄稿 P.7・8

協働活動 P.4

やしお市民大学 P.6

連絡事項 P.8

特集 やしお市民大学 OB 会の活動

今回の特集は、4月25日に無事終了した「総会」について取り上げました。総会の様子はまとめた写真からご判断ください。今回特に、役員が分担して取り組む委員会について各委員長さんから今年度の取組を改めて説明していただきました。



R8年度総会 会長挨拶

市民大学OB会会長金澤文子でございます。

日頃よりOB会活動に多大なるご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

今年度で4年目となりますがこの3年間、私は「見える化」と「活気ある会づくり」を最優先課題として掲げ、皆様と共に歩んでまいりました。本日の総会に多くの会員の方に出席いただけたことから、見えるOB会、元氣なOB会になってきたのかなと嬉しく思います。

市民大学も入学予定者は14名でOBからの紹介が多かったそうです。広報や自治会のお知らせから入学もあり少しずつ市民大学の事を知って頂けるようになったと思います。

3年間の振り返り(見える化と活気の創出)

かつては「何をやっているか分かりにくい」という声もありましたが、役員会の定例化などを通じ活動報告、今後の活動を話し合っ進め、活動に共感してくださる方を増やし、地域の皆様にも届くよう努めてまいりました。自由に意見を交わし合える、非常にエネルギーに満ちた組織へと進化してきたと自負しております。

今後の活動目標(さらなる飛躍へ)

4年目となるこれからの活動において、私は新たに2つの柱を目標に掲げたいと考えています。

「地域との深化(しんか)」

これまで培ってきた「見える化」をさらに一歩進め、一方的な発信だけでなく、会員や他の団体、地域住民の声を、私たちの活動に反映させる「循環型の対話」を深めていきます。

「持続可能な組織運営」として

今の活気を一過性のものにせず、次世代へとつないでいく仕組みづくりに着手します。誰もが無理なく、楽しみながら参加し続けられる環境を整え、「このOB会に入ってよかった」と心から思える場所を確立してまいります。

結びとして

私たちの力は、一人ひとり小さくても、こうして集い、知恵を出し合うことで、地域を動かす大きな力となります。この4年目も、これまで以上に風通し良く、笑顔と活気があふれる会であり続けるよう、私自身、先頭に立って精進してまいります。

皆様におかれましては、引き続き変わらぬご支援と、そして何より皆様ご自身の活動を楽しみながら進めていただけますようお願い申し上げます、私の挨拶とさせていただきます。

本年度も、どうぞよろしくお願いいたします。



多数のご来賓の方々のご臨席を賜りました



会長 金澤文子氏挨拶



学長 大山忍氏挨拶



議長 神林氏

司会 松永氏

写真で振り返る



会計報告 大垣氏



会計監査 渡辺氏



水辺の楽校活動
部会長 小林氏



孤立問題研究会
活動部会長 原氏



太極拳部会の演舞の前に全員で実演

令和8年度役員会 各委員長より

企画委員会Ⅰ

委員長 12期 寺嶋 誠

以前のOB会講座は市役所、中央病院、警察、消防、他、各方面の出前講座を依頼し、OB会員を対象として講座の勉強会を実施して参りました。

現在は役員会の中の各委員会が講座や活動計画を作り実施する形式になりました。更に、OB会員のみならず卒業生、在校生、一般希望者にも窓口を広げ、事前告知、チラシ等で呼び掛けをし、毎回多数の受講者が参加されています。

OB会主催講座で長く続けている「古典を楽しむ会」「法話を聴く会」は毎回多数の参加者があり好評の講座ですので続けていきます。そして、今後もタイムリーな内容ある講座を計画し、多くの皆様に参加していただけるよう頑張ります。

協働委員会

委員長 17期 後藤 弘

協働委員会は、やしお市民まつりや中川やしお花桃まつり、YASHIO JAZZ FLASH に裏方として、OB会員の皆さんに協力していただき、ボランティアで参加しています。(交通整理、駅前案内、会場受付)

また、部会として「水辺の楽校」と「やしお孤立問題研究会」が活動しています。水辺の楽校部会は「秋まつり」や「春フェスタ」で子どもたちの宝探しや昔あそび、魚釣り、等を催す予定です。やしお孤立問題研究部会は町内や自治会の人たちに、避難所運営ゲーム(HUG)、クロスロードゲーム(分かれ道)を通して、地域住民の防災意識を高めることを目的の活動をしています。



令和8年度やしお市民大学 OB 会役員(5名方が欠席)

企画委員会Ⅱ

委員長 18期 岡田 広行

企画委員会Ⅱはメンバー4人で活動しています。

計画につきましては、

1. OB会親睦旅行in白子

10月21日(水)・22日(木)千葉県長生郡白子町ホテル「カアナパリ」にて、二日間で8ラウンドのグランドゴルフ大会及び浜辺の散策、夜は大宴会にてカラオケも楽しめします。又、ホテルの送迎付きで、国民健康保険の補助金申請をしますので、気持ち会費が安くなります。

2. みかん狩り

11月下旬に鹿野農園(八潮市大瀬)のみかん狩りをメインに他のお楽しみを合わせて行います。

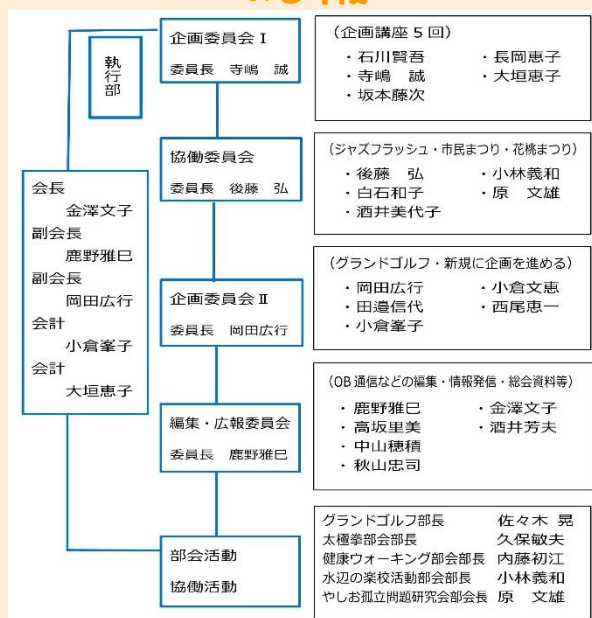
編集委員会

委員長 16期 鹿野雅巳

今年度から広報活動に力を入れます。まずはOB会公式LINEでOB会の活動を広めていきます。

OB通信は年3回の発行を継続します。原稿がなければ始まらないOB通信作りですので、皆様のご投稿をお待ちいたします。

やしお市民大学OB会組織図 R8年度



〈役員会報告〉

第1回役員会

5月16日(土)13:30～ 楽習館1階市民団体活動室

(1) 活動報告

・総会 参加者54名、会員数101名、来賓7名

(2) 今後の活動

- ・JAZZ FLASH 2026 受付協力3名
- ・ペットボトル回収活動 取組継続
- ・八潮ボランティアグループ連絡会 会として参加
- ・獨協大学マンドリンクラブ定期演奏会 会として協力
- ・役員の委員会分担決め

(3) 各委員会で話し合い

第2回役員会

6月20日(土)13:30～ 楽習館1階市民団体活動室

(1) 活動報告

・JAZZ FLASH 2026 入場者290名、好評

(2) 今後の活動

- ・古典を楽しもう 7/2(木)13:30～メセナ会議室1
- ・9月の企画委員会について
- ・公式LINEについて
- ・「講談を聴く会V」11/1(日)14:00～
会場がアネックス空調工事未定のため後日決定
- ・水辺の楽校「秋まつり」9/27(日) 宝探しを予定

(3) 各委員会で話し合い

〈協働活動〉

花桃まつり『駅前案内』

3月14日(土)・15(日)中川やしおフラワーパークにて、第20回川の駅中川やしお花桃まつりが開催されました。市民大学OB会も八潮駅前にてボランティア活動をしました。両日とも心配した雨や風もなく計160名の人にバス乗り場の案内や徒歩での行き方を案内しました。皆さん喜んでパンフレットを受け取られました。また、15日(日)に同時開催された水辺の楽校のパンフレットを子どもたちに渡しました。

参加者は14日小林義和(4期)、中山穂積(19期)、寺嶋誠(12期)、林 義男(12期)、長岡恵子(14期)、金澤文子(14期)、15日渡井基典(15期)、鹿野雅巳(16期)、後藤 弘(17期)、千代田悦子(18期)、小倉文江(11期)、最川幸子(11期)です。皆様ご協力ありがとうございました。

(17期 後藤 弘)

水辺の楽校『春フェスタ』

優しい春の日差しを浴びて、子ども達は用意された手作りの4つのゲーム①パチンコ ②輪投げ ③魚釣り ④ベーゴマを楽しみました。魚釣りゲームは簡単なようで意外と難しかったようですが、コツを覚えて時間内に沢山釣った子もいました。300人近くの子どもの参加があり、お父さんお母さん達が子どもと一緒に楽しんでいる様子が見られ、微笑ましく、青空の下で親子共に楽しめたことは良かったと思います。

このような催しは多くの皆様のボランティア精神で成り立っていると思います。これからも続けていけるといいですね。出来る限り協力させてい頂きたいと思いました。私達も参加できて良かったと思います。とても楽しかったです。

(16期 白石和子)



1 日目は改札の正面でした



大いに市民大学を宣伝



輪投げゲーム

♪♪ YASHIO JAZZ FLASH 2026 ♪♪

私、今年6月で73歳になりました。1953 年生まれ、あえて年齢を書いたのは、多感な中学、高校時代は誰しもが音楽に興味を持ち始めた頃と思い、私自身がビートルズに大きな刺激をもらい、グループサウンズからフォークソングと夢中になった年代だからです。そのころジャズと言うと一世代前の音楽のイメージが強く、ちょっと背伸びした大人の音楽、同年代の会話にはほとんど話題にならなかったと記憶しています。ジャズに少しばかり接する機会を持ち始めたのは社会人になってから、先輩、上司、仕事先のお付き合いの中で、徐々に興味を持ち始めたと記憶しています。

八潮ジャズフラッシュは毎年楽しみにしていて、欠かさず聴きにきています。聴きなじみのある曲は自然と体の一部がリズムを取っていて、題名と結びつかない曲も多いジャズ素人ですが、毎年楽しませてもらっています。今年は名曲にソリストが立ちアドリブ演奏を披露し、曲後MCのユーモア溢れる紹介でバンドメンバーのそれぞれの個性が見られて、又違った角度で楽しませて頂きました。ソリストの演奏が始まると周りの音が小さくなり、ソリストの独奏が終わった次の一音にバンド全ての音が一斉にはじける瞬間がなんとも言えず心に染みます。

今年も充分楽しませて頂きました。『タッタ・タ』のリズムがしばらくの間は頭の中で刻まれています！

(14期 平松伸介)



開場の前から待つお客さんも



耳だけでなく体でも



ソリストの活躍が特徴的でした



和やかな挨拶と次回への期待が

〈企画講座〉

古典を楽しもう (企画講座第1弾)

「小倉百人一首」女性の歌を題材に

日時: 7月2日(木) 13:30～15:30

会場: メセナ会議室1

講師: 坂本藤次先生(1期生、OB会員)

当日はあいにくの雨天で受講者の参加具合を心配して居りましたが、OB会員、一般参加者を含め26名の参加がありました。

今回の講座の古典は「小倉百人一首」の中にある平安時代の女性の感性で読まれた複数の歌で、時代背景、旅すがらの情景、登場人物等を題材に、先生よりそれぞれの場面に対する質問を受講者に問う形式で進められました。流石に古典歴史好きの方、興味のある方は先生の問いに回答や質問する方も多々おられ、感心させられました。また、「かなりハイレベルな古典講座だなあ！」という受講者もおられました。

毎年行っているOB会企画「古典を楽しもう」の会は坂本先生のお話を楽しみに毎回参加して下さる方も多く見受けられます。今後も続けて頂きたい企画だと思います。



満席まで残り1席でした



今回も坂本先生の話術が全開

(12期 寺嶋 誠)

〈部会活動〉

ウォーキング部会

九品仏寺浄眞寺から新緑の等々力溪谷へ

6月12日(金)は午後にわか雨が気になりましたが、青空が見える上々の天気でした。北千住駅マルイ前に集合した一行は路線を乗り継ぎ、自由が丘駅から九品仏寺浄眞寺を目指しました。浄眞寺は計九体の阿弥陀佛像を三つのお堂に三体ずつ納めるといふ珍しい寺院で、手入れの行き届いた庭には数多くの楓の木や大小の銀杏の木があるので、秋の景色も見事に違いないと思われました。次に向かったのは八幡塚古墳にある宇佐神社、そして高台の南側にある傳乗寺、つぎの狐



九品仏寺浄眞寺の仁王門

塚古墳緑地では南側の視界が開けており、武蔵小杉の高層マンション群を彼方に眺めることができました。残念なことに御岳山古墳は入り口が閉ざされていました。そして、等々力不動尊の本堂、弁天堂、不動の滝、稚児大師を巡り、いよいよ等々力溪谷を歩きました。23区内にあるにもかかわらず意外と深い溪谷になっているのでちょっとした秘境を思われました。溪谷3号横穴を見て、環八の幅広い玉沢橋の際に登ると、そこは昼食場所のイタリアンレストラン「OTTO」でした。暑気払も兼ねているので思い思いの飲み物で乾杯をした後はゆったりと食事を楽しましました。レストランを後にすると再び溪谷に下り、玉沢橋やゴルフ橋をくぐり、その先で左に曲がる等々力溪谷と分かれて登っていくと、等々力駅近くに出ました。登り切った時、「地底から地上に帰って来た！」という気になりました。

新緑の寺社や古墳、溪谷を巡り、充実した1日を過ごすことができました。次回の「健康ウォーキング」が一層楽しみになりました。

(16期 鹿野雅巳)



九品仏の一つ中品下生仏



遙に武蔵小杉を望む



不動の滝には小さな2つの龍の頭が

〈同窓生の話題〉

八八会(8期)「令和8年度総会」を開催

日時: 3/29(日)

12:00～

場所: 日本料理

「八和田」

参加人数: 12名+

市民大学事務局

岩間先生



今日は初夏の陽気で、墨田川の河川では花見客のにぎわいの様子がテレビに映っていました。

総会と言ってもはいますが、特に皆で行事をしたということではなく、どちらかというと安否確認の会でした。食事をとりながら、各人の近況を報告してもらいました。どこそこを手術したとか、ビットコインで儲けたなど話してもらいました。岩間先生からは市民大学の勉強内容について熱く語って頂きました。令和8年からの会長、会計が新しく決まりました。

(8期 原文雄)

第74回 埼玉県美術展覧会 平松伸介氏入選

県民らによる美術作品の力作を紹介する県内最大規模の公募美術展『県展』日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真の6部門に3163点応募、入選作は1845点、平松伸介さんは昨年に引き続き日本画で入選しました。

題名【青龍】中央にドラセナの青い葉が龍のように登っていくのをイメージしたそうです。きれいな青色が印象的で華やかな落ち着いた中に力強いドラセナが上に向かいハクセキレイが羽ばたいて、色彩がとても綺麗な繊細な絵で感動しました。日頃の平松さんからはそんな繊細さは感じられないが素晴らしい作品でした。

14期で鑑賞会後、祝賀会を開き、乾杯し美味しいものを味わって来ました。(14期 金澤文子)



作品題名「青龍」と平松氏



なかよし14期の皆さん

「やしお市民大学関係」

やしお市民大学事務局移転

移転先：八潮市立資料館2階（南後谷）

いつもやしお市民大学へのご理解、ご協力に感謝申し上げます。令和8年度は、1年生14名、2年生9名、大学院3名を迎え、5月16日(土)入学式・進級式をメセナ集会室において行いました。お声かけ等たいへんありがとうございました。活気あふれるメンバーが集まり、授業は順調にスタートしております。

さて、やしお生涯学習館の大規模改修工事に伴い、5月20日市民大学事務局は八潮市立資料館へ転居いたしました。2階奥の事務室をお借りしております。お近くへお越しの際はぜひお立ち寄りください。

市民大学の授業時間は、午前が1年生、午後が2年生、という形になり、メセナ研修室や会議室を授業会場としながら、通常年度とは違う運営をしております。また、



心機一転、令和8年度進行中



資料館2階の奥の部屋です

大学院はメセナや資料館2階の事務局で行います。学生、院生も含めて、皆様にご不便をおかけしますが、ご協力をよろしくお願いいたします。

(市民大学事務局長 内田洋子氏)

入学記念講演

日付：5月16日(土) 会場：メセナ集会室

令和8年5月16日(土)八潮メセナ集会室にて入学記念講演に参加しました。講師は東京NSC5期生・西武文理大学サービス経営学准教授の瀬沼 文彰(せぬまふみあき)氏、地域をつなぐコミュニケーション力とは何かを学びました。書く・見る・聴く・知る・話すなど伝える手段は分類



瀬沼文彰氏

する事ができるが、大切なのは相手がいないと成立しないので空気作りが大事。落語は1時間30分腹を抱えて笑うこともあり、マイク1本座布団1枚で成り立つ芸は奥が深い。また、ご自身の子育てを通じて雑談が相手を知るきっかけになり、豊かな笑いを生み伸びる力を体感されました。日本人の笑いの実態はGALLUPの幸福度調査(2023)では肯定的回答よりも否定的回答が上回った。世界と比べて日本は笑ったのを覚えていないくらい、まっさらな気持ちで陽気に好奇心旺盛に過ごすのがポイントで笑い・笑わせて



東京NSC5期生の多彩なメンバー

いるか気づきを教えてくださいました。雑談時のユーモアでも聴いてもらえる環境は、心理的安全性も高まり、楽観的な見方はメンタルにも良く生活の質も上がること。地域の知識を蓄える・考えることの面白さを人から学ぶことは多く、回数が増えれば学びも広がり、そして、皆なで一緒に作る事が重要。面白さに気づけて私はこれを面白いと思うと「自己開示」すれば丈夫で健康な日常生活の一助になるのかもしれませんが。入学にあたっての記念講演の終盤は笑い声の絶えない明るい空気となりました。



笑いコミュニケーション力



左は又吉直樹氏ですよね

方はメンタルにも良く生活の質も上がること。地域の知識を蓄える・考えることの面白さを人から学ぶことは多く、回数が増えれば学びも広がり、そして、皆なで一緒に作る事が重要。面白さに気づけて私はこれを面白いと思うと「自己開示」すれば丈夫で健康な日常生活の一助になるのかもしれませんが。入学にあたっての記念講演の終盤は笑い声の絶えない明るい空気となりました。

(20期 秋山 忠司)

〈特別寄稿〉

ひまわりプロジェクト

ひまわりが咲き誇る季節になりました。「ひまわりプロジェクト」では毎年6月から10月頃までひまわりを育て、市民の皆さんに楽しんでいただいています。プロジェクトは市民大学15期生が立ち上げ、今年で7年目。現在は他期の卒業生やメンバーの友人、セカンドライフ講座を通じて活動を知った方など、理念に共感した約20名が参加しています。

当初は壮大な景観づくりを目指していましたが、今では「長く楽しめる畑」「通りゆく人の心が和む場所」として親しまれています。種まきの時期をずらして長期間咲かせたり、市内イベントに合わせて育てるなど工夫を重ね、咲いたひまわりは施設に届けたり配って喜ばれています。絵画サークルが毎年作品を描くなど、地域文化にも広がりが生まれています。

また、畑では野菜も育て、収穫した野菜を料理して親睦を深めています。50代から80代まで世代を越えて参加し、土に触れ汗を流す時間は達成感と癒しがあります。興味のある方はぜひ仲間になってください。なお、7月より楽習館と消防署の間の新天地に引っ越しました。

(市民大学 17 期 安蒜まどか)



今シーズン初めての満開に



楽習館と消防署の間に移りました

気象予報士による「防災講座」

6月20日メセナにて八潮市危機管理防災課企画の防災講座が開催されました。講師はテレビ朝日『スーパーJチャンネル』(日曜)でもおなじみの気象予報士の久能木百香(くのき もか)さんです。

令和8年からスタートした新しい防災気象情報・特に新ルール「レベル直結型」の危険警報などについて丁寧に教えていただきました。元アナウンサーだっただけに声がとても聞き取りやすく、お話をスムーズに理解できました。



多数のOB会の方が参加



久能木百香氏

①命を守る判断を身につけよう！

②キキクルってなに？

を八潮市の具体的な事例を挙げてわかりやすくお話ししていただきました。

約50名の参加者の中にはOB会員の顔も多数あり、皆さん充実した時間を過ごした様子でした。



八潮市を例にしてお話を

(19 期 中山穂積)

獨協大学マンドリンクラブ

第104回定期演奏会

6月28日(日)八潮メセナで開催されました。私は高校・大学とマンドリンに親しんでいた関係で今回、八潮で初演の獨協マンドリンの定演を皆さんにも楽しんで貰おうとOB会に御協力をお願いしました。当日は大勢の方にご来場戴き また次回もという声もあったようです。

弦を弾いて音を出すマンドリンやギターの撥弦楽器は低ボリュームでも哀愁を帯びた心地よい音色を聴かせてくれます。そして、マンドリン・オーケストラはクラシック曲を主に演奏しますが 古賀政男を生んだ明治大学マンドリンクラブのようにポピュラーな曲を得意とするオーケストラもあります。

日本全国にはアマチュアのマンドリンオーケストラ団体が沢山あり、高齢者が活動しています。

クラシック、ジャズ、邦楽、そしてカラオケ。

全ての音楽は「ブラーボ！」です。

(7期 内海孝幸)



受付ではOB会もお出迎え



演奏者が2人、3人、4人と



オーケストラでは迫力が



秋の定期演奏会がたのしみです

第104回歴史講座

絵図でたどろう『南川崎の史跡巡り』 に参加して

八潮市資料館では毎年史跡巡りを行っている。普段何気なく通り過ぎている所に由緒ある史跡が在ったりします。

今回は4月17日9時40分から12時の間に、バス通りに

面した不動堂(旧円楽寺)に集合し、専稱寺、仁平衛屋敷、普門寺、切れ所、白玉粉製造所、佐藤屋敷跡地、南川崎稲荷神社までを巡りました。今年は丙午の年で仁平屋敷と普門寺では観音様の12年ごとのご開帳期間と重なり、お茶やお菓子やお土産といった手厚いもてなしを受けました。切れ所では江戸時代の水害と堤の修復の説明を学びました。白玉粉製造所は最近廃業したと聞き、伊勢野の白玉屋さんも更地になっているのを聞いていたので、八潮市の名産の一つが失われたことになりました。次の佐藤屋敷跡地でも言えることですが、「諸行無常」ということでした。専稱寺は初期の庚申塔や貴重な仏像がある市内でも有名なお寺です。

今年10月上旬のOB会企画講座「法話を聴く会」が行われるお寺で、法話と合わせて文化財もお楽しみ頂けます。是非ともご参加下さい。(16期 鹿野雅巳)



仁平衛屋敷の観音堂



大悲山観音院普門寺の観音堂



奥に信明山阿弥陀院専稱寺の本堂

〈連絡事項〉

主なお知らせ

・やしお市民大学 OB 会公式 LINE

右の QR コードを読み込んでください。

①LINE をお使いの方はトーク画面に OB 会のロゴと「OB 会 やしお市民大学」が表示されます。

②LINE をお使いでない方は LINE を始めてから①を「トークの下ボタンからOB通信や情報が見られます!」表示を拡大して、ファイル名を参考にご覧下さい。

・グランドゴルフ部会

月に3、4回、火曜日の13:00～15:00、大原公園野球場で行っています。年会費3,000円、用具は市から無料で借ります。興味のある方はご連絡ください。

・水辺の楽校活動部会

9/27(日)の「秋まつり」に宝探しで参加します。活動に興味のある方はご連絡ください。



OB会公式LINE

・やしお孤立問題研究会部会

防災を考える講座の避難所運営ゲーム(HUG)やクロスロードゲームに興味のある方はご連絡ください。

行事予定(12月まで)

9/19(土): 第4回「役員会」10:00～資料館学習室
9/27(日): 水辺の楽校「秋まつり」中川やしお水辺の楽校
10月上旬: 「法話を聴く会」専稱寺 鯖戸伽鳳住職
10/21(水)・22(木): OB会親睦旅行 in 白子
10/25(日): やしお市民まつり 八潮市役所周辺
11/1(日): 「講談を聴く会V」講談師 神田伊織師
11/5(木): 「学長懇話会」学長 大山 忍氏
11月下旬: 「みかん狩り・他」八潮市大瀬
12/12(土): 孤立問題研究会による「やしお市民大学講座『クロスロードゲーム』」

次号 74 号(11 月)の案内

行事予定にあるように盛りだくさんの内容が期待されます。その中であって、内容の見直しがされる親睦旅行と昨年度実施できなかったみかん狩りの顛末が気になりますので、しっかりとお伝えします。

投稿に当たって

- ・記事は 300～700 文字程度、写真があると内容が伝わりやすくなります。
- ・投稿は手段を問いません。下記編集委員に相談下さい。
- ・皆さんの自由な投稿を特別寄稿として掲載します。日頃の思いを投稿してください。

OB 通信のバックナンバーをウェブで見ると

①63号～72号を見るには

八潮市公式ホームページの「子育て・学び」
⇒「生涯学習」⇒「やしお市民大学OB会」

②20号～61号を見るには

八潮市公式ホームページの「子育て・学び」
⇒「生涯学習」⇒「やしお市民大学・大学院」
⇒「やしお市民大学ホームページ(外部サイト)」
⇒「活躍する卒業生」
とクリックして下さい。

/編集後記/

今回より通信のタイトルやOB会のロゴを新しくしました。ご感想やご意見をお聞かせください。また、紙面についても気づきの点がありましたらご連絡ください。

やしお市民大学 OB 会編集委員会

編集委員 高坂 里美(9期)
金澤 文子(14期)
中山 穂積(19期)
秋山 忠司(20期)
酒井 芳夫(21期)

委員長/連絡先/記事送付先:
鹿野 雅巳(16期)

(PC メール) kleostar@nr2.so-net.ne.jp

(郵便) 〒340-0822 八潮市大瀬 4-1-11

(電話・Fax) 048-995-4892

(携帯メール) kleostar3@gmail.com

